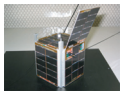
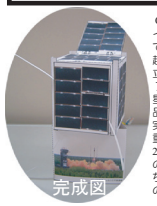
CUTE-I 1/2 Scale Paper Craft Model
(A4用紙で1/2スケール)

CUTE-I (CUbical Tokyo Tech Engineering satellite -I)

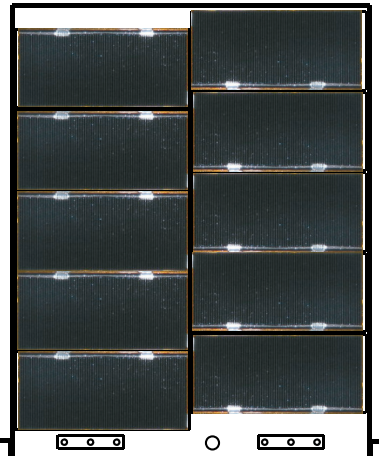


2003年6月30日 23時15分26秒
ロシア共和国プレセツク宇宙基地より
ROCKOTロケットにより打ち上げ
高度：820km （太陽同期軌道）
サイズ：10cm×10cm×10cm
重量：1kg

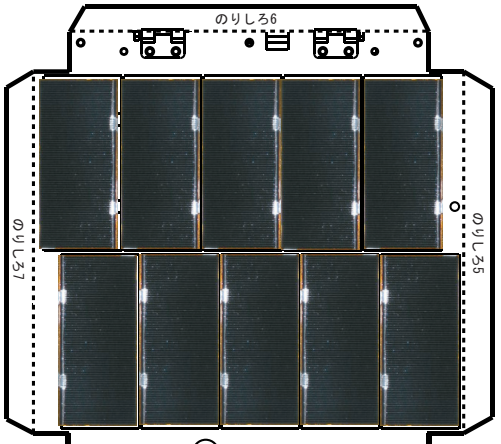
詳細は　http://lss.mes.titech.ac.jp/ssp/cubesat/index.html



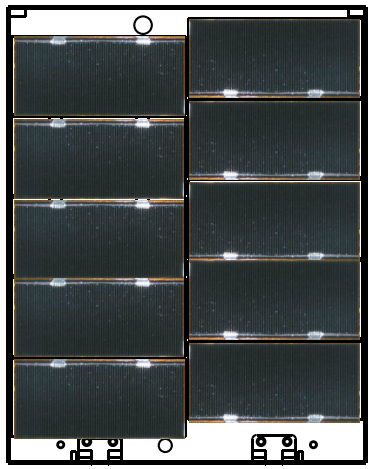
CubeSat(キューブサット)プロジェクトは，1999年11月にハワイで行なわれたUSSS(大学宇宙システムシンポジウム)において米国スタンフォード大学のTwiggs教授によって提案された超小型衛星開発プロジェクトです．CubeSatは，衛星の形状が立方体(Cube)であることも意味しています．
プロジェクトの目的は学生に実際の宇宙実践機会を与え，衛星開発の一連のプロセスを体験させる教育であり，また民生品の利用をも視野に入れた低コストの小型衛星の短期間での実現です．衛星の設計要求は10cm×10cm×10cmの立方体，重量は1kg程度と定められています．
2003年6月30日に，初めて，日本の東京工業大学，東京大学のほかに，米国やカナダ，デンマークの計5機のCubeSatが打ち上げられ，現在では世界中の60を超える機関がこのCubeSatの開発に取り組んでいます．

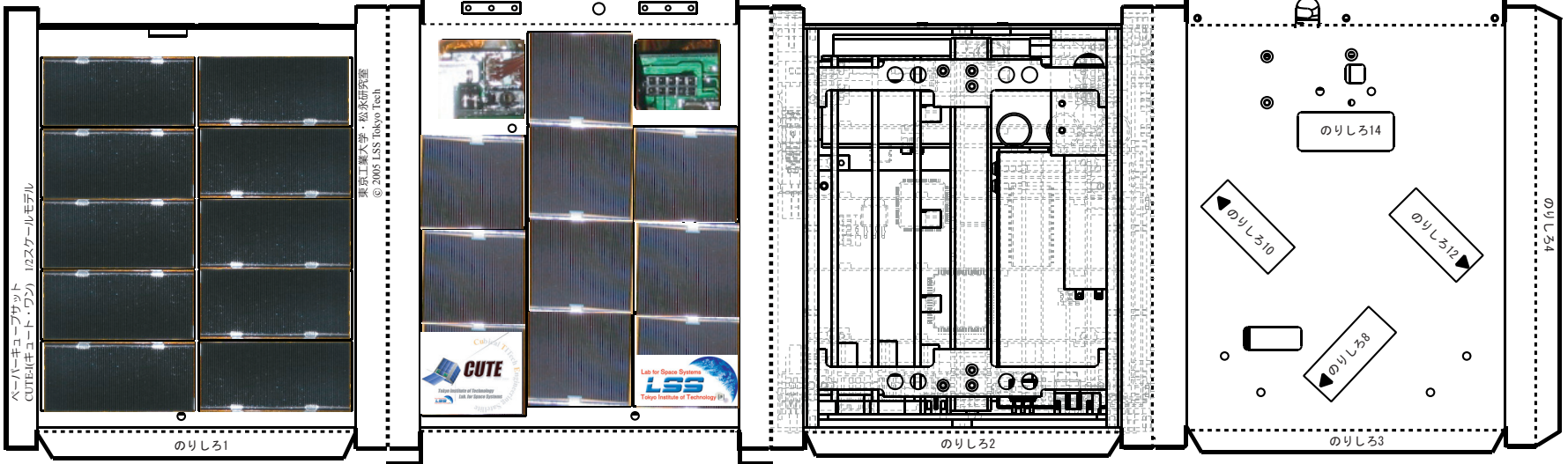


太陽電池パドル
（裏に裏面をのりづけ）

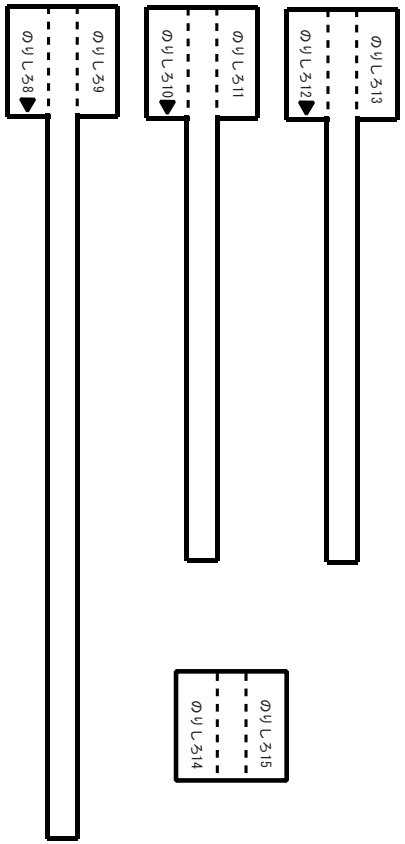


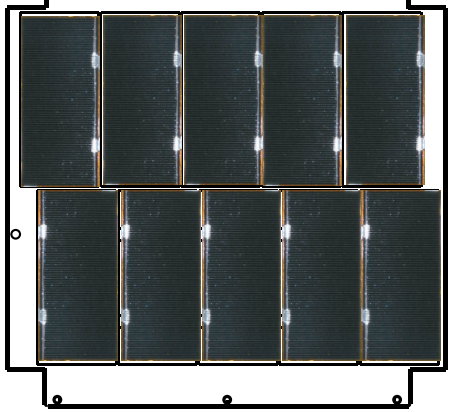
太陽電池パドル裏面（表面の裏にのりづけ）

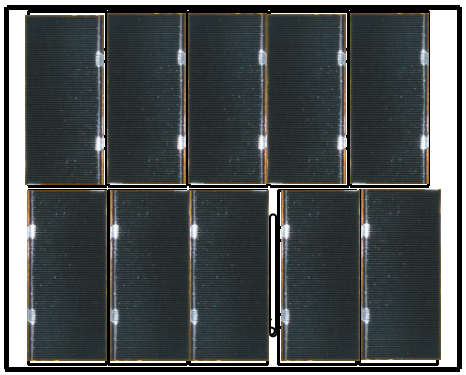




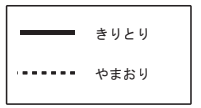
通信アンテナ
（アンテナ長さは実物スケールとは異なっています）







通信アンテナ面壁面
（のりしろ9, 11, 13, 15の上にはる）



東京工業大学　松永研究室
Laboratory for Space Systems (LSS)